

グリーンハーバー

NPO法人 みどりの市民 ニュースレター

№. 53号
2021.7

発行:NPO法人
みどりの市民
〒380-8553 長野市若
里 4-17-1 信州大学
工学部 UFO ながの
高木研究室
発行人: 高木直樹

2021年度通常総会開催

～今年も新型コロナウイルス感染拡大防止対策で実施～

世界的パンデミックとなってしまった新型コロナウイルス感染は、これまでに経験したことがない試練を社会に与えている。今年の総会は、5月7日(金)に会場が広くIT環境がある「信州大学工学部UFOながの」で初めて実施した。会員総数47名のうち出席者数36名(出席14名、Zoom参加1名、委任状21名)により総会が成立し、2020年度活動報告及び2021年度活動計画案他が下記の通り承認されました。

【2020年度活動報告 ～コロナ禍の活動自粛の中で事業展開～】

2020年度は、新型コロナウイルス感染症対策により緊急事態宣言が発出され、生活全体で行動が制限されこれまでにない社会状況となり、前半の4カ月はNPOの活動は休止状態となりました。

8月以降は活動制限が少し緩和されたことを受け、少しずつ活動を再開。海ごみ問題、生ごみ減量・堆肥化、エシカル消費の普及啓発を中心に活動を進めてきた。若い世代に環境学習・活動の場を提供し、環境マインド育成の一端を担えました。

★ 各事業についての概要と事業結果は以下の通りです。

I 省エネ、資源リサイクル等地球温暖化防止、循環型社会づくりに関する事業

- 新型コロナウイルス感染のため、長野市が主催する「生ごみ減量アドバイザー研修会」、「生ごみ自家処理講座」はいずれも9月からの開始、一般の生ごみ減量アドバイザーの派遣についても低迷状態。
- 生ごみ一次生成物・竹基材・野菜の資源循環事業(通称:どんぐり・るるネット)は長野市のまちづくり活動支援金を獲得し2年目となるが、新規会員数はあまり増えなかった。
- 市民の省エネ活動(普及啓発)は ライトダウンキャンペーンに参画し事務局を担当。10年目の今年で終了となり、10月23日にキャンドルナイトラストコンサートを開催。冊子「10年の歩み」を作成。
- エシカル・グリーンコンシューマー普及啓発活動はコロナ禍のためエシカルふえすは中止、9月以降、エシカルの学習会などできる範囲で実施し、エシカル消費の普及に努めた。
- 脱プラスチックを目指し、海ごみ対策地域リーダー養成講座の開催。



海ごみ対策地域リーダー養成講座
講演はリモート(Zoom)で

II 自然環境保護・保全に関する事業

- 携帯トイレ普及による環境保全活動は「飯綱高原を美しくする会」との連携により活動。
- 屋川・千曲川水系における水環境調査は9年目。調査箇所、参加者は少ないが、継続的に活動。

III 環境教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業

親子対象の「エコアクティブ塾」2回、主婦向けの「エコサロン」3回。エコアクティブ塾は信州環境カレッジに登録し助成を受けて実施、多くの参加があった。



みどりの市民
キャラクター

ほうぎの「コトコト」
しっかり者の園芸家博士

- 夏休みの「サマーチャレンジボランティア」（中高校生の夏休みボランティア活動の受入れ）及び「地域まるごとキャンパス」（高大生の地域活動への参加の受入れ）により若い世代が活動に参加。

IV 遊休農地の活用に関する事業

- 川田の畑（約7畝）に移り3年目、大豆収穫70kg（味噌用）

【2021年度の活動計画 ～持続可能な社会の構築を目指して～】

2021年度もコロナ禍により、まだ不確定要素が多い。SDGsを掲げつつ、生ごみの減量と堆肥化事業及び地域内資源循環「どんぐり・るるネット」、又地球環境問題となっている海ごみ脱プラへの取り組み、持続可能な社会を目指しエシカルの普及啓発など、取り組むべき課題は多々あります。Think Global Act Localの視点に立ち、環境学習・教育を実施しながら、ITを取り入れ、人材の育成と活動の実践により、持続可能な社会づくりへの貢献を目指します。（事務局長 環辺）

*2020年度活動収支報告、会計監査報告等は みどりの市民HPに掲載

【寄稿】 エネルギーと生物

渡辺隆一（NPO法人みどりの市民理事、信州大学特任教授）

昨年「天と地」で生物は、太陽が爆発して宇宙に拡散した様々な元素が再集合して地球になり、生命が生まれ、様々な動植物に進化してきたことを紹介した。その中で、岩石なども地球の様々な元素が様々な結合することで様々な種類の鉱物と石が生まれてきたので、それらも生物と同じようにな進歩といわれる過程をたどってきたと紹介したので石にも少し親近感ができたかもしれません。でも、反面でエネルギーの問題を考えていたら、大きな違いに気づきました。生物は有機物、石は無機物といわれ、前者は燃やせばエネルギーがでますが、無機物は一般に酸化はしても燃えてエネルギーはでません。大きな違いがあります。

でも、なぜ生物は燃えてエネルギーがでるのに、石は燃えないのでしょうか。有機物のエネルギーは光合成で糖が作られる時に化学結合エネルギーが蓄えられ、逆に糖が酸化する時にはその結合エネルギーが解放されて熱となるのですが、調べると、石はすでに酸化しているのでは熱は出ないのだそうです。生物の体は有機物から構成されていて、それ自身がエネルギーの塊でもあるので、その遺体の集積してできた石油や石炭も有機物なのでエネルギーの塊なのですね。そして、私たちが普段煮炊きや電気、自動車などで使うエネルギーの大半も、元はみな有機物の熱エネルギーに由来しています。でも、自然界でのエネルギーは熱だけではなく、地震や台風などの物理的なエネルギーもあるし、最大のエネルギー源である太陽は核エネルギーで燃え、光・電磁波エネルギーとして地球に届いています。その他にも運動エネルギーや位置エネルギー、重力エネルギーなど多様なエネルギー形態がありますが、なかなか実感しがたいのがエネルギーの実態です。それでも、エネルギーの単位は、1ccの水を1度上昇する熱量が1カロリーと定義され、私たちが1日に必要とする栄養は約1500Kcal、などと熱に換算して理解することができます（現在のエネルギーの単位はジュールですが）。自然観察会でも、川の浸食やがけ崩れ、植物の旺盛な成長などを話題にすることでそれらのエネルギーについて話し合ってみるのも、地球温暖化や生活のエネルギー問題を考える良い機会になるでしょう。



どんぐり・るるネット 交流会・視察 筍狩り

ナットク！！ 竹チップの製造現場、竹の生命力

日時：6月8日10時~12時

場所：信州新町大安寺橋の竹林

内容：淡竹のお話、竹チップの製造見学、筍狩り

≪ どんぐり・るるネット会員 松井明子さん ≫

筍刈りをするのは初めてだったので採れるかどうか不安でしたが、2kg以上の筍を採ることができました。淡竹は掘り返したりしないで、ニョキニョキ頭を出している筍をポキッと折り取るだけでよいので簡単です。重たいので、持って歩くのは大変でした。

竹チップの製造方法も見せていただきました。山中から切り出してきた竹を1本1本手で機械に入れて裁断するので、手間がかかるのがよくわかりました。渡辺さんから「チップよりもパウダーのほうが使いやすい」というお話もありましたが、細かい竹



淡竹を粉碎機へ 実演中の松橋さん



いざ、筍刈り あった！あった！皆 黙々と竹やぶの中へ

パウダーにするにはさらに時間がかかるので、コスト増になってしまうということでした。持ち帰った筍は、筍汁や筍ご飯にして目一杯いただきました。「竹チップと成分は同じなので、皮はコンポストに入れてください」と渡辺さんが仰っていたので、後日に細かくしようとしたら、硬くてハサミが入らず大変でした。竹の生命力の強さ、素材としての強さに驚かされました。

ステイホーム コラム



みどり農園で。おやつは美味しい手作り

≪ 焼き菓子のうさぎ堂の中村です ≫

みどりの市民の会員でみどり農園にはいつも家族連れで農作業に参加する中村ご夫妻はかの有名な「焼き菓子のうさぎ堂」さん。今回ステイホーム コラムへ登場していただきました。

当店は受注生産の洋菓子店で、実店舗を持たずにインターネットでご注文をいただき販売しております。お客様には、少しお待ちいただくと思いますが、作りたての



パティシエの中村ご夫妻

美味しい品を、そして、同時に商品ロス0を目指してお菓子を製造・販売しております。

コロナ禍になり、毎年注文をくださる病院や保育園からのご注文が無くなり、結婚式場からの注文も少なくなりましたが、コロナ禍だからこそ、頑張っている人達に届けたいと思っています。

うさぎ堂では、創業当時から安心安全の食材を使いお菓子を製造しております。ぜひ、頑張っている方へのプレゼントにうさぎ堂のお菓子を贈ってください。

うさぎ堂のHP：<https://www.rakuten.co.jp/usagido-sweets/>



みどり農園へ行こう！

みどり農園ブログより ♪草取り作業 2021年6月27日♪

大豆も生育していますが、草も繁茂しています。

梅雨の時期で作業しづらい状況ですが、少しずつ二日間作業しました。（ここ数日午後から雷雨続きでした）

6/25(金)・・・9時～10時半 参加2人

6/26(土)・・・9時～10時15分 参加11人(子供2人)

降雨後の足元の悪い中泥まみれで、お疲れさまでした。

*今回もろこしは「収穫」に至りませんでした。《文・写真 山口》

次回は8月1日(日)ジャガイモ収穫、草取り

(現地集合時刻は午前9時です。)



6月26日 一気に伸びた草も大勢でやればきれいになりました。

お知らせコーナー

夏休み親子エコアクティブ塾開催 参加者募集中 (お知り合いの方をお誘いください)

	日時	塾名	場所	締め切り
①	7月29日(木) 9:30~11:00	川の中の生き物見つけ隊 参加費親子で500円	アカシアの森(長野市・丹波島橋上流の青木島側犀川河川敷)【9:30集合】	7月26日(月)
②	8月4日(水) 10:00~11:30	体験!街も地球も どうして暑い? 参加費親子で300円	長野県環境保全協会 (長野市新田町)	7月28日(水)
③	8月5日(木) 10:00~12:00	あなたも「サン・キャッチャー」 になろう~太陽熱で調理をしてみよう~ 参加費500円親子で	長野市若里公園 (長野市若里)	7月28日(水)

【公開セミナー】参加者募集中(ZOOM参加可能)

海ごみ対策地域リーダー養成連続講座第2回

- ★ 日時: 8月29日(日) 10時~11時50分
- ★ 場所: 長野市リサイクルプラザ多目的ホール
- ★ テーマ: 海ごみの現状とその対策
- ★ 講師: 容器包装の3Rを進める全国ネットワーク運営委員長 中井八千代氏

*行事等はコロナの感染状況により変更の可能性がありますので、事務局及びHPでご確認下さい。

◀ 申し込み方法 ▶

いずれも下記みどりの市民の事務局へメール、☎、faxで、お名前、連絡先をご連絡ください。

ごみ問題に関心がある人は是非に

みどりの市民の会員数 (2021年6月30日現在)

正会員 47人 賛助会員 12人 団体賛助会員 1団体

〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部

UFO ながの高木研究室内

TEL&FAX 026-269-5092

E-mail: midorit18@shinshu-u.ac.jp

URL <http://midorinoc.sub.jp/>



◀キャンパスの一隅にて▶ 2021年夏コロナ禍は、依然収束の気配はなく、オリンピックを迎えようとしている。人間「慣れ」というのはとても恐ろしい。いつの間にかマスクに慣れ、お互いに会わない会議にも慣れてきている。時代の流れ、新世代のやり方というけど、大切にしていこうと、改革していくことを見極める目を持ちたい。(H.W.)